



Child Needs Home

平成 29 年度 (2017 年 4 月 ~ 2018 年 3 月)

年間報告書

教育支援事業

ミャンマーの子どもたちの笑顔の為に

エイズ孤児や貧困家庭の子どもで人身売買のリスクが高い子どもを対象に学費の支援をしています。定期的に子どもの家庭訪問を行い、子どもの成績、家族の経済状況を調査し、継続的に子どもが学校に通える状況であるか（経済状況が悪化していないか）評価しています。新たな仲間が増えました。



写真を向けるとウルトラマンのようなポーズ。子供は万国共通でヒーロー戦士が好きですね♪♪



新たに学習支援を始めた児童

背景

家族構成 9歳 7歳 5歳の3兄弟の三男。9歳の兄は家庭の事情で施設に預けられています。

父親は家出をし、母親も男をつくり出て行ってしまった。戻ってくる気配はありません。

残された同居の家族は祖父と父親の弟
祖父は主夫業（子どもたちの世話など）をしており、収入はありません。父親の弟の奥さん。

父親の弟は最近結婚しました。奥さん養わなくてはいけなくなりました。父親の弟の収入だけでは、生活するだけで、精一杯です。こんな状況で子ども達に教育を与え続けられるか不安があり、支援希望がありました。

新たに学習支援を始めた児童

背景：母親は6年前に亡くなっており、父親は働いていますが、日雇いで収入が安定しません。かなり貧しく食べるものもままならない状況です。彼の姉は、中国人に子どもを産む奴隷として父親に売られました。父親の収入では、継続して学校に通わせることができないため、支援を希望しています。



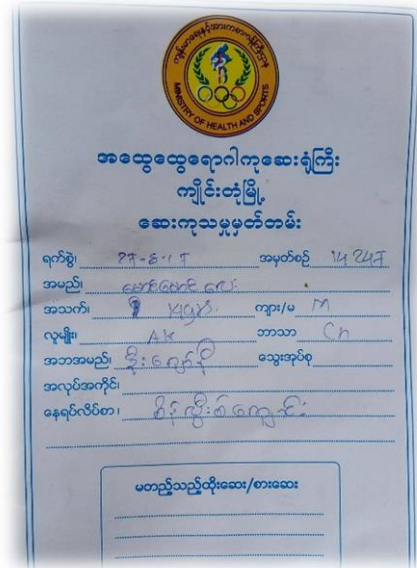
お土産でシールを持っていくと喜んでくれました♪

貧困家庭では、教育支援だけでは人身売買に巻き込まれます。勉強できる環境を整えるために医療支援や食料支援を行っています。

風邪をひき、伝統療法も行いましたが状態が改善せず、病院へ行きました。



皮膚をひっかき循環を改善させています。



姉が父親に中国人に売られてしまった兄弟です。活動地の冬は、日本の12月初旬の寒さになります。そんな中、姉は、薄着で生活していました。服を購入させて頂きました。弟には帽子を購入させて頂きました。毎日暖かく過ごし、ぐっすり眠って、頑張って勉強してほしいですね。



～心を育むプロジェクト～

川に遠足でかけました。



ミャンマーの教育カリキュラムには数学などの勉強を教えるだけで、音楽や体育の時間はありません。学校の行事で遠足などありません。子ども達の家庭は、わざわざバイクタクシーに乗って、川などの遠方にでかける経済的余裕はありません。毎年、私たちと行く遠足を楽しみにしています。自然と触れ合い、心が豊かな大人に育ってほしいものです。

保健教育事業

ミャンマーの子どもたちの笑顔の為に

月経や妊娠のメカニズムを知らず結婚し、経済力がないにも関わらず、たくさん子どもを産み、人身売買の対象となる子どもが生まれていることを知りました。そのため、性教育を中心とした保健教育事業を行っています。



今年度は、2013年から始めた保健教育指導がどのような成果を出しているか調査をしました。

インタビュー形式での調査を行いました。

2013年に女性の体の中で、排卵があることを知らないで答えた方を対象に、講義を受けたあと、どのような行動をとっているか調査しました。

最終学歴が小学校2年生の方で33歳女性。

「一度も月経や排卵のメカニズムを聞いたことがない中、結婚し、子どもを3人産んだ。そのタイミングで講義を聞き、ピルを服用し始めた。自分は、講義の内容はとても大切なことだと感じたため、字が読めない友達にも伝えている。」とのことでした。講義内容が、参加していない村人にも浸透していると実感しました。

対象のお母さんをアカ語の通訳をしてくれているスタッフの家に、お招きしインタビューさせていただきました。

2013年から女性に講義を行ってきました。今年度は男性を中心に講義を行いました。集まってくれた人は10代後半の男性でした。アンケートの結果、女性が定期的に出血していることを知らない男性が約半分いました。今回の講義は計画的に妊娠しようという講義でしたが、10代の男性には、難しかったようで、今後は、女性のからだのしくみ、男性のからだのしくみなど 基本的なことを伝えられるように講義内容を変更していきたいと思えます。



フェアトレード事業

ミャンマーの子どもたちの笑顔を守りたい



様々な場所でフェアトレード商品を販売しました。ボランティアさんの力でたくさん紅茶が売れました。甘い紅茶が苦手な方で、活動を応援するために、購入していただく方もたくさんいらっしゃいます。皆様本当にありがとうございます。



首に糸をかけて、活動地のお母さんは少しでも収入を得られるように、子育ての合間、牛を放牧している合間に刺繍を施しています。クロスステッチで作成しています。スピードの速さにびっくりします。

国際理解事業

ミャンマーの子どもたちの笑顔を守りたい

国際理解教育事業：事業報告会やNGO活動に関するイベントへの出展や講演を行い、ミャンマーの現状について多くの人に知ってもらおう活動を行っています。



Child Needs Home Youth では、若者が集まって世界の問題について話し合っています。

豊田国際交流協会の世界塾にて、国際協力の始め方 についてお話させていただきました。アンケート結果で、「遠い国のことだと思っていたけれど、少しずつ自分でできることをやってみようと思った」と言ってくくださる方がたくさんいらっしゃいました。



講演会の様子

平成 29 年度 収支計算書

	平成 29 年度決算書	平成 28 年度決算書
I 経常収入の部		
1 会費収入	75,000	70,000
2 事業収入	825,350	731,430
3 寄付金収入	699,835	230,468
4 助成金等収入	0	0
5 その他収入	2	16
当期経常収入合計	1,607,833	1,031,914
II 経常支出の部		
1 事業費	768,039	710,863
1)教育支援 事業	691,611	659,411
2)保健教育事業	2,025	9,252
3)職業訓練事業	11,151	0
4)フェアトレード事業費	54,928	41,014
5)国際理解事業費	8,324	1,186
2 管理費	116,796	113,680
1)給料手当	0	0
2)会議費	0	0
3)旅費交通費	40,680	0
4)通信費	15,576	16,975
5)ホームページ管理費	9,051	23,811
6)運搬費	17,013	14,115
7)消耗品費	0	0
8)印刷代	12,628	8,350
9)印刷製本費	0	0
10)文房具	864	648
11)雑費	3,726	38,917
12)備品	17,258	10,864
3 予備費	0	0
1)予備費	0	0
当期経常支出合計	884,835	824,543
当期経営収支差額	722,998	207,371
III その他資金収入の部	0	0
その他の資金収入合計	0	0
IV その他資金支出の部	0	0
その他の資金支出合計	0	0
当期収支差額	722,998	207,371
前期繰越収支差額	550,094	342,723
次期繰越収支差額	1,273,092	550,094

活動の支援の方法

【皆様のご厚意の下、アジアの子どもたちに教育を届ける活動に励んでまいります。】

支援方法は、①会員制度 ②チャイルドスポンサー制度 ③マンスリーサポーター制度 ④寄付の4種類があります。

①会員制度

□正会員 5000 円 □学生会員 3000 円 (主に管理費などに充てられます)

②チャイルドスポンサー制度

・寄付金額 (子ども一人当たり/月々) □3000 円 □4000 円 □5000 円
(支援金は対象の子どもの学費に充てられます)

③マンスリーサポーター制度

・一口 月額 1000 円からのご支援

(貧困家庭では、学費の支援だけでは人身売買に巻き込まれます。勉強ができる環境を整えるために支援金は主に医療費や養育費に充てられます。)

④寄付

★会員や寄付はこちらの口座にお振込み宜しくお願い致します。

ゆうちょ銀行からのお振込み

振込先「郵便振替口座」口座番号 00870-3-110656

加入者名:Child Needs Home

ゆうちょ銀行以外からのお振込み

振込先「郵便振替座」預金種目:当座

口座番号:0110656

店名(店番):〇八九(ゼロハチキュウ)店089

加入者名:Child Needs Home



★チャイルドスポンサー制度、マンスリーサポーター制度にお申し込みの方は事務所にご連絡ください。

お問い合わせ: Child Needs Home

TEL: 070-5031-4728 Email: childneedshome@gmail.com

URL: <http://www.childneedshome.jp/>



Child Needs Home

アジアの子どもたちに教育支援、自立支援を行う団体です

あなたの力で子どもたちの道は開けます